

令和2年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	地歴・日本史A	単位数	2	対象学年・組	3学年選択者
教科書 使用教材	第一学習社 日本史A 人・くらし・未来	教科担任		伊藤 和明	

1. 目標 近現代史を細かく学ぶことにより、現在の日本の姿を理解する。そして、日本の政治的・経済的特質をふまえて、民主主義的な社会の形成と平和で友好的な国際関係の形成をめざす姿勢を、身につけさせる。

2. 学習内容と学習上の留意点

学期		指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	前半	近代日本の形成と19世紀の世界			10
	後半	近代国家の形成 国際関係の推移	明治前期の日本 明治後期の日本	富国強兵の過程 列強への過程	14
2 学期	前半	近代日本の歩みと国際関係	大正期の日本	大正デモクラシーの過	12
	後半	政党政治の展開 第2次世界大戦	昭和前期の日本	ファシズムの道	16
3 学期		戦後の社会	民主国家の形成	現在の日本の理解	6

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

3. 授業を受ける上での注意

※生徒が学習する上での学習方法について、具体的に箇条書きで記述する。

- ・1つ1つの知識の暗記にならないよう、歴史を広い視野をもちながら考える
- ・プリント、資料を活用しノートづくりを行う。またその際積極的メモを取る
- ・話を聞く姿勢を意識する。
- ・基本的な事項、人名はしっかり覚える。

4. 評価の観点・方法

※評価の観点と方法についてわかりやすく具体的に記述する。

定期考査・ノート点検・出欠状況・授業の姿勢・課題等の提出によって、評価する。